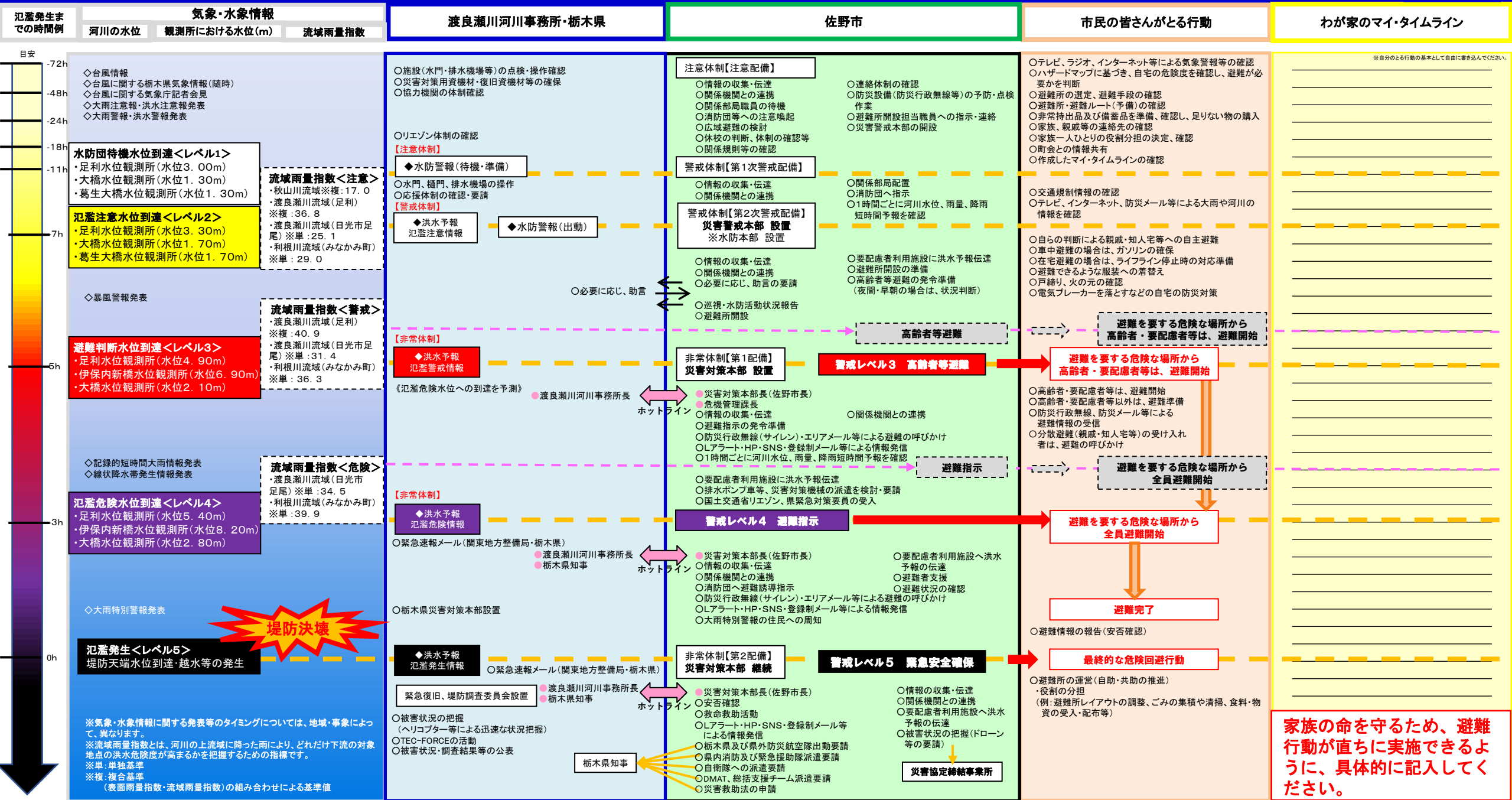


佐野市洪水タイムライン
(対象河川) 秋山川



水防団待機水位到達<レベル1>
 ・足利水位観測所(水位3.00m)
 ・大橋水位観測所(水位1.30m)
 ・葛生大橋水位観測所(水位1.30m)

流域雨量指数<注意>
 ・秋山川流域※複: 17.0
 ・渡良瀬川流域(足利)※複: 36.8
 ・渡良瀬川流域(日光市足尾)※単: 25.1
 ・利根川流域(みなかみ町)※単: 29.0

氾濫注意水位到達<レベル2>
 ・足利水位観測所(水位3.30m)
 ・大橋水位観測所(水位1.70m)
 ・葛生大橋水位観測所(水位1.70m)

流域雨量指数<警戒>
 ・渡良瀬川流域(足利)※複: 40.9
 ・渡良瀬川流域(日光市足尾)※単: 31.4
 ・利根川流域(みなかみ町)※単: 36.3

避難判断水位到達<レベル3>
 ・足利水位観測所(水位4.90m)
 ・伊保内新橋水位観測所(水位6.90m)
 ・大橋水位観測所(水位2.10m)

流域雨量指数<危険>
 ・渡良瀬川流域(日光市足尾)※単: 34.5
 ・利根川流域(みなかみ町)※単: 39.9

堤防決壊

氾濫危険水位到達<レベル4>
 ・足利水位観測所(水位5.40m)
 ・伊保内新橋水位観測所(水位8.20m)
 ・大橋水位観測所(水位2.80m)

氾濫発生<レベル5>
 堤防天端水位到達・越水等の発生

○施設(水門・排水機場等)の点検・操作確認
 ○災害対策用資機材・復旧資機材等の確保
 ○協力機関の体制確認

○リエゾン体制の確認
【注意体制】
 ◆水防警報(待機・準備)

○水門、樋門、排水機場の操作
 ○応援体制の確認・要請
【警戒体制】
 ◆洪水予報
 氾濫注意情報 ◆水防警報(出動)

【非常体制】
 ◆洪水予報
 氾濫警戒情報

○緊急速報メール(関東地方整備局・栃木県)
 ◆洪水予報
 氾濫危険情報

○栃木県災害対策本部設置
 ◆洪水予報
 氾濫発生情報

○被害状況の把握(ヘリコプター等による迅速な状況把握)
 ○TEC-FORCEの活動
 ○被害状況・調査結果等の公表

注意体制【注意配備】
 ○情報の収集・伝達
 ○関係機関との連携
 ○関係部局職員の待機
 ○消防団等への注意喚起
 ○広域避難の検討
 ○休校の判断、体制の確認等
 ○関係規則等の確認

警戒体制【第1次警戒配備】
 ○情報の収集・伝達
 ○関係機関との連携

警戒体制【第2次警戒配備】
災害警戒本部 設置
 ※水防本部 設置

非常体制【第1配備】
災害対策本部 設置

警戒レベル4 避難指示

非常体制【第2配備】
災害対策本部 継続

○連絡体制の確認
 ○防災設備(防災行政無線等)の予防・点検作業
 ○避難所開設担当職員への指示・連絡
 ○災害警戒本部の開設

○関係部局配置
 ○消防団へ指示
 ○1時間ごとに河川水位、雨量、降雨短時間予報を確認

○要配慮者利用施設に洪水予報伝達
 ○避難所開設の準備
 ○高齢者等避難の発令準備(夜間・早朝の場合は、状況判断)

高齢者等避難

警戒レベル3 高齢者等避難

避難を要する危険な場所から 高齢者・要配慮者等は、避難開始

○高齢者・要配慮者等は、避難開始
 ○高齢者・要配慮者等以外は、避難準備
 ○防災行政無線、防災メール等による避難情報の受信
 ○分散避難(親戚・知人宅等)の受け入れ者は、避難の呼びかけ

避難を要する危険な場所から 全員避難開始

避難を要する危険な場所から 全員避難開始

避難完了

○避難情報の報告(安否確認)

最終的な危険回避行動

○避難所の運営(自助・共助の推進)
 ・役割の分担(例:避難所レイアウトの調整、ごみの集積や清掃、食料・物資の受入・配布等)

家族の命を守るため、避難行動が直ちに実施できるように、具体的に記入してください。